

科目名 (科目番号)	医療統計学 (時間割参照)	教員名 横山 博子	学科等	看護	必修	履修年次	1
	曜日・時限等		時間割表参照		単位数	2	
	授業形態		講義	オフィスアワー			
授業概要	看護の分野においても、患者や家族の意識や医療行動の特徴、医療問題など、多様な課題に対して数量的アプローチがとられ、医療従事者にはデータ収集や分析する力が求められている。本講義では、データの収集、整理、そして分析ができるようになることを目標として、記述統計学を中心とした統計学の基礎を学習する。						
目的・目標	目的:人間の生活と環境に関する情報の収集とデータの整理・分析ができるようにすること。 目標:人々の意識や医療行動等を統計学的に分析できるようなる。 関係する垂直軸:情報の組織化						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。						
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	授業概要の説明	到達目標:統計学の意味を理解する 学習内容:統計学とはどのような学問なのかを学習する				
	2	統計データの分類	到達目標:4つの尺度、統計データと変数と観測値の定義と表記法を理解する 学習内容:質的データと量的データの違いについて学習する				
	3	統計データの集計	到達目標:データの特性にそって適切にデータをまとめることができる 学習内容:質的データと量的データの集計方法について学習する				
	4	統計表のグラフ表現	到達目標:構成比グラフ、相対度数、度数分布、ヒストグラムの作成方法を理解する 学習内容:統計表のグラフ表現について学習する				
	5	代表値	到達目標:平均値と中央値、最頻値の定義、平均値の性質を理解する 学習内容:中心位置の統計量について学習する				
	6	散布度 ①	到達目標:範囲、四分位範囲、箱ひげ図について理解する 学習内容:散らばりの統計量について学習する				
	7	散布度 ②	到達目標:分散、標準偏差について理解する 学習内容:散らばりの統計量について学習する				
	8	前半のまとめ・中間試験	到達目標:前半までの学習内容の理解度を確認する 学習内容:前半の学習内容を整理する				
	9	正規分布	到達目標:チェビシェフの不等式、変動係数、標準化、偏差値について理解する 学習内容:正規分布の特徴と利用について学習する				
	10	2変数の関連性 ①	到達目標:クロス表を適切に作成できるようになる 学習内容:質的データの関連性				
	11	2変数の関連性 ②	到達目標:散布図、相関関係、相関係数、回帰直線を理解する 学習内容:量的データの関連性				
	12	2変数の関連性 ③	到達目標:相関係数の計算方法とその性質を理解する 学習内容:量的データの関連性				
	13	推測統計	到達目標:確率、仮説検定、点推定、区間推定の概要を理解する 学習内容:検定と推定の考え方を学習する				
	14	総合問題演習 ①	到達目標:学習内容全体について理解力をチェックする 学習内容:授業全体のまとめ				
15	総合問題演習 ②	到達目標:データの特性に沿った適切な分析ができる 学習内容:授業全体のまとめ					
成績評価の方法・基準	対面時:定期試験(70%)、小テスト(30%) オンライン時:課題(60%)、復習テスト(40%)						
教科書	資料を配付します						
参考図書	統計学入門		東京大学教養学部統計学教室		東京大学出版会		
教員からのメッセージ	計算に電卓を使用して構いません。毎回知識を積み上げていく科目ですので、欠席すると分からなくなってしまうので注意してください。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						